

【令和2年度の重点目標】

- 学力の向上) 新指導要領移行を見据え、単元計画の見直しによる主体的・対話的で深い学びの推進
- 心の教育) 人権・同和教育や道徳教育を柱にした特別支援教育の充実 (児童生徒対応力の向上)
- 健康・体づくり) 生活実態調査をもとにした家庭と連絡を取り保護者との連携
- 業務改善) 業務改善、きめ細かな指導の充実
- 小中連携) 小中一貫教育による個性の伸長

【挨拶・笑顔・努力】

この3つのキーワードを基に、教職員と児童生徒が一体となり、保護者や地域の協力・支援を受け、義務教育9年間の一貫した学校づくりを推進して学校教育目標の具現化を図る。

- ① 挨拶：礼儀正しく、元気よく挨拶や返事をする。(情)
- ② 笑顔：笑顔があふれ、助け合い、励まし合う。(情・徳)
- ③ 努力：何にでも一生懸命努力する。(情・知・体)

学校教育目標

思いやりをもち(徳)、自ら学び(知)、心身を鍛え(体・情)、21世紀を生き抜く児童生徒の育成  
 ～ 自分を愛し、他人を愛し、島を愛する児童生徒に ～

- |            |  |
|------------|--|
| 【めざす学校像】   | ○活力に満ちあふれる学校<br>○子どもの居場所の保障された学校<br>○島民に愛される学校                             |
| 【めざす児童生徒像】 | ○思いやりと感謝の心を持ち、助け合う児童生徒<br>○すすんで学び、主体的に行動して、個性を伸ばす児童生徒<br>○島を愛し、島を誇りに思う児童生徒 |
| 【めざす教師像】   | ○教育理念に支えられた教育愛と使命感のある教師<br>○研修に励み、実践的指導力を磨く教師<br>○島の諸事情を理解し、島民と積極的にふれあう教師  |

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 前期(小1・小2・小3・小4年生) | 【基礎期】学びの習慣化    |
| 中期(小5・小6・中1年生)    | 【充実期】学び方の定着・発展 |
| 後期(中2・中3年生)       | 【発展期】自己学習力の形成  |

●学力の向上

- 全職員による共通理解と共通実践
- 家庭学習の充実

●健康・体づくり

- 「望ましい生活習慣の形成」
- 「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」

◎志を高める教育の充実

●心の教育

- 児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動
- いじめの早期発見、早期対応体制の充実

○小中連携

- 小中学校職員の協働による教育実践
- 基本的な学習習慣の系統性と定着

●業務改善

- 教育の質の向上に向けた ICT 利活用教育の実施
- 業務効率化の推進